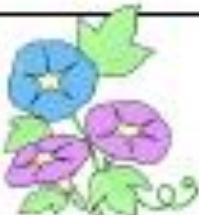


ほけんだより 7月号



今週はメディアコントロールチャレンジを行っています。お子さんの様子はいかがでしょうか。ご協力いただきありがとうございます。ご家庭で振り返りをする際は、お子さんにポジティブな声掛けをしていただき、26日から始まる夏休みの生活に生かしていただければ幸いです。

■ 健康の記録 ■について



定期検査へのご協力、ありがとうございました。

*内科検診を欠席されたお子さんに、検診のご案内を配付しております。よろしくお願ひいたします。

- (1) 内科、骨科、耳鼻科、歯科、尿検査、心臓検診（1年生）、血液検査（5年生の希望者）について、受診が必要なお子さんには「結果について（お知らせ）」の用紙を渡しました。まだ受診されていないお子さんは、夏休みを利用して受診をお願いいたします。
- (2) 心臓検診（1年生）において、検診機関から「所見はあるが二次検査は不要」とされたお子さんは、「所見有検不要」と記載されています。
- (3) 指力検査の結果、C (0.3)、D (0.3未満) のお子さんに受診のお勧めをしております。
- (4) 身長や体重の増加の仕方には個人差がありますが、疾患等が原因の場合もあります。お子さんの発育について気になることがありましたら、いつでも保健室にご相談ください。身長の伸びより体重の増加が著しいと、肥満度が急に増加することになります。夏休み中も健康的に体を動かし、バランスの良い食生活に気を付けるようご配慮願います。次回は9月に身長と体重を測定します。
- (5) 「健康の記録」について、ご不明な点がありましたら保健室にお問い合わせください。

*サイン又は押印の上、7月11日（金）までにご提出ください。

◇感染症情報◇

市内の学校・園で百日咳の発生例の報告が少數ですが続いている。都市部では既に流行があり、市内でも引き続き注意が必要です。登校でも、4月から毎月数千名の児童がり出しています。「咳症状が長引いて、検査をしてみると陽性だった」ということが多いようです。咳症状が続く場合は、百日咳の可能性についても主治医にご相談ください。（※百日咳は、登校許可証が必要です。）



6月は、特にインフルエンザや傳染病感染症、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）での出席停止がありました。受診し、感染症の診断がありましたら、学校へご連絡いただきますようお願いします。

「万全」で臨む！ 热中症対策 の 必須事項

1 環境・気象条件を把握



気温や湿度、日差のほか、屋外での活動では服装の風通しも重要なになります。

2 こまめに水分＋塩分補給



汗をたくさんかく可能性がある場合は、スポーツドリンクなどの用意を。

3 服装をチェック



吸湿性・透気性の高いものを中心に選び、帽子や口金も活用しちゃう。

4 体を暑さに慣らす



熱な気温と汗に慣れる。軽い運動や入浴で適度に汗をかくことも大切です。

5 体調を整える



十分な休養・睡眠（平野早起き）と栄養バランスのとれた食事が基本。

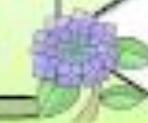
6 具合が悪いときは早めに対処



「おかしい」と感じたらすぐに活動中止。休養や冷蔵熱闘にあたりましょう。

ここから★マルシェ@昼休み

～心とからだの健やかタイム～



心やからだの疑問や質問を気軽に聞ける、気軽に学べるイベント、その名も「ここから★マルシェの昼休み」。一人一人がもっている考え方や知りたいことについて、誰でも学べる、気軽に立ち寄れる場所にしたいと思っています。子どもたちが、心やからだについて専門家に相談することを身近に感じる機会にもなればいいなと思っています。

保護者様も自由にご参加いただけます！ご興味のある方はぜひご来校ください♪

日時：7月15日(火)
13:00～13:45

●専門家の2人にご協力いただきます◆
ユースクリニックにいた わがんあいこ
霧島めぐみさん 横澤聖美さん

場所：東本町小学校
2階 かがやきルーム

内容：クイズ、ポスター、書籍紹介など

